

トゲソの会活動ニュース 3号

7月～9月

2017年9月

NPO法人
五泉トゲソの会

1. これからの予定…見学・参加をお待ちしています(9月～11月)

トゲソの会結成20年

- これからの活動予定をお知らせいたします。今年にはトゲソの会を結成して20年となります。まずは、見学や参加して絶滅危惧種のトゲソがどのような生息環境にあるか、を知ってもらうことが大事と考えています。どうぞ、個人団体を問わず、ご連絡をお待ちしております。
- 9月～11月までの活動をお知らせ致します。TeamECO活動活動は親子で気軽に参加できる活動です。11月のESDフォーラムは、県外から3団体をお招きしたパネル展示と発表会です。

1. 9月16日(土) 10時～13時

TeamECO活動(UXテレビ新潟21活動)

「トゲソの里の清掃活動」

- ◎受付場所:五泉市土堀・トゲソの生息地
- ◎ザリガニ退治と枝拾い清掃活動



- ・参加無料
- ・野外活動ができる服装で
- ・おにぎりがあります。

2. 10月22日(日) 17回

9時受付～16時頃まで

「トゲソの生息数調査」

- ◎受付場所:五泉市土堀・トゲソの生息地
- ◎小雨決行・昼食が出来ます。道具は用意



- ・水に入ります。暖かい服装で
- ・胴長靴とアミを使って調査

3. 11月25日(土)～26日(日)

湧水環境を題材にした

「ESD 学び合いフォーラム」

- ◎場所:五泉市立図書館 11時～17時
- ◎夜は交流会・翌日は現地見学があります



- ・県外の3団体が参加します。
- ・学校での学びのパネル展示があります。

2. 内田エネルギー科学振興財団さんから助成授与(7月3日)

◆ トゲソの会では、今年新たに地域活性活動として「トゲソの生息地観察会と国登録文化財坂田家の一般公開」をメインにした、地域の再生巻物を作りあげる助成活動を受けました。

この助成を与えてくださったのは、(公財)内田エネルギー科学振興財団さんです。7月3日、三条市の(株)コナ



さんで開かれた「助成金交付式」へ出席してきました。あの石油ファンヒーターや給湯機で有名な会社さんです。

当会では、(公財)内田さんは初めての助成決定でした。

しかし、毎年多くの地域に助成を行っており、今年の総額は何と7千万円だそうです。会場には何団体か知っている方々がいて、広く地域貢献をしていることが伺えました。

助成を受け、当会も今年度の取り組みの中でトゲソと坂田家の地域振興に務めてまいります。



3、総合学習の実績、東小学校の太田川で生き物調べ。(7月4日)

◆ トゲソの会では、毎年市内小学校6校で4年生を中心に総合的学習の支援をしています。今年は5月19日の愛宕小学校を皮切りに8月末現在で16回の学校支援を行いました。

総合学習はトゲソと水の学習、土堀の生息地見学、を主として学校に近い川の生き物調べなどを行っています。7月4日、東小学校さんは学校前に流れる太田川の生き物調査を行いました。

なお、今年トゲソの里で行った「ザリガニ」駆除は5小学校で899匹でした。

▼ 学校前の大田川調査(東小7/4)

(▼各学校前期支援・5/19～8月末 16回)



小学校名	学習した日	回数
五泉小学校	5/24・6/8	2回
五泉川東小学校	5/30・6/13	2回
五泉東小学校	5/25・6/16/・7/14	3回
五泉村松小学校	5/23・6/6	2回
五泉愛宕小学校	5/19・5/26・	2回
五泉南小学校	5/23・6/5W・6/14W	5回

(※Wとは同日に2回に分けて支援したもの)

4、川東中学校、加茂農林高校さんが江ざらいを手伝い。(7月15日)



猿和田地区トゲソ生息水路の江浚い作業が今年も行われました。

地元の川東中学校の生徒さんと先生方が手伝ってくれました。また、川東小学校、中学校を卒業して加茂農林高校に進学した生徒さんの縁で、高校生と先生が駆けつけてくれました。遠いところ、ありがとうございました。

この応援は4年連続で支援を頂いています。

7月15日、梅雨時の不順な天気の中、校長先生を初めとして若いパワーを頂きました。

トゲソの会では、地元の農家組合さんと一緒にトゲソの生息地の一つである猿和田地区の生息地水路のドロ浚いをしています。

活動の様子は新潟日報さんの記事にも取り上げていただきました。これで、数少なくなっているトゲソの生息地を地域で守ることができました。今後とも、このような支援が広がってくれることを願っています。



5、豊栄児童センターさん川遊び支援(8月4日) ★夏の川遊び

◆ 今年も新潟市北区にある豊栄児童センターさんが早出川の川遊びに来てくれました。今年は8月4日に約50名の小学生と保護者、職員スタッフの皆さんがバスで来られました。

準備体操後、ライフジャケットを着けて川流れの体験をしました。また、カジカ捕りをして楽しみました。子ども達は恐る恐る川流れを始めました。「青空を見ようー」と言う掛け声とともにすぐに川流れのコツをつかみ楽しんでいました。

昼食は昨年同様にみんなでカレーライスを作りいただきました。川遊びでは、トゲソの会のカヤックの試乗があり十分楽しんでもらえたようです。



▲ 皆で川流れ！それ、行け！



▲ 川遊びでカヤックに乗りました

6、夏の冒険塾「早出川清流スクール」を開催(8月6日)

◇ 8月6日(日曜日)に夏の冒険塾「早出川清流スクール」が開催されました。

早出川は7月末に大雨で増水するなどがありました。8月に入り天候が回復し、当日は快晴となりました。

カヌーが行われた鉄橋の上では陸地が少なくなるなど大雨の影響がありましたが、十分楽しむことができました。川流れ、カジカ捕りなどについて参加者はそれぞれに楽しんでいました。



▲ 早出川のカヌーと鉄橋のSL列車



▼右写真↓カジカ捕り 透視度計で水質調べ
▼左写真↓カヌーの体験 川流れ体験

◆ 当日は、準備体操から始まりカヌーとカジカ捕りのグループに分けられました。参加者はスタッフ約 30 名を入れて、120 名余りとなりました。

この活動は「子どもゆめ基金」さんより助成をいただき実施させていただきました。当日は、指導で地元カヌークラブ様、NPO新潟水辺の会様よりお世話になりました。事故防止の監視は下越南地区郵便局長会、加茂農林高校の皆様よりご協力いただきました。ありがとうございました。

7、南区根岸地区で夏休み「水路のお魚調査」を支援（8月23日）

◆ 毎年支援している新潟市根岸地区保全会や白根郷土地改良区などが主催する「夏休み体験・水路でのお魚調査」がありました。この調査は普段入れないコンクリート水路の水を抜きそこにすむ、魚などの生き物調査を行うものです。

今年は、地元の根岸小学校から 20 名ほどの子供たちが参加しました。指導者からは、捕れた魚の説明がありました。

婚姻色のでたカネヒラや、モツゴ・ニゴイなどが説明されました。最後にこの水路の水質を調べました。トゲソの会より2名が指導者としてお手伝いさせていただきました。



▲お魚の捕獲後、名前を調べる。

【お知らせ】

秋が近づいて参りました。毎年販売していました単品の「菊梅干し」「しそ南蛮」とセットの「トゲソのたもて箱」（右図）は材料の都合とスタッフが不足しているため今年度は販売中止とします。

大変申し訳ありませんが、宜しくお願いいたします。なお、新米の販売とサトイモについては受付いたします。※若干送付が遅れるかもしれませんがご承知願います。



単品「菊梅干し」「しそ南蛮」とセットの「トゲソのたもて箱」の販売は中止します。

今後の行事予定

◎トゲソの新米（10月下旬）サトイモ（11月中旬）は販売します

- ★10月 6日（金）山口育英奨学会 助成団体発表会 長岡市小国 13時より
- ★10月15日（日）生涯学習フェスティバル展示 五泉市総合会館中ホール 9時半～
- ★10月22日（日）トゲソの生息数調査 土堀倉庫前集合 9時～16時頃まで
お昼がでます。胴長・手綱がある方はご持参ねがいます。
- ★11月25日～26日 ESD学び合いフォーラム 夜：交流会 翌日 26日 現地視察会

- 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会 理事長 中村吉則
事務所 住所 959-1643 五泉市土堀 295 番地 月・水・金 午後在宅
電話 0250-47-4439・FAX 0250-47-4440 メール togeso@jeul.ocn.jp
理事長 住所 956-0862 新潟市秋葉区新町 2 丁目 8-10-1
電話・FAX 0250-22-0271 メール togeso@beige.plala.or.jp
- ホームページ <http://www.geocities.jp/gosentogeso/index.htm>
五泉トゲソの会は Facebook で発信しています。 <https://www.facebook.com/togeso>